

ロボット・メカトロニクス学科
履修説明
(2023年度入学生向け)



資料

- 履修要綱 (卒業するまで使います)
- Campus Life Guide 2023
(教務課で毎年4月に配られます)
- 時間割表
(教務課で毎年4月に配られます)

ロボット・メカトロニクス学科

- 略称 ： R科
- コースと略称
 - 一般コース Sコース
 - 教員養成コース Eコース
 - 高校（工業）
 - 中学（技術）
 - 高校（工業）＆中学（技術）
 - ロボットクリエイター特別専攻 Tコース

内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項



内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項

1. 4年間で卒業するためには

- 必要な単位を修得すること！
 - 3年次終了時までには
 - 卒業研究履修の資格を満たすこと
 - 4年次終了時までには
 - 卒業要件を満たすこと

内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項



2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

2.1 履修登録

- 履修登録をしていない科目は，受講しても試験を受けることはできず，単位を修得できません.
- 履修登録を忘れないよう，そして間違えないようにすること.

2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

① 履修計画表の作成

シラバスや授業形態を参考に，完成させます

シラバス

- 各科目の教育目標、学修内容、評価方法などが記されています。
- KAIT Walkerから閲覧できます。
- 履修登録の際、参考にしてください。
- 受講する前に必ず読んでください。

授業形態

- 授業形態（3形態）について
 - 対面式：曜日時限を定めてキャンパス内で受講
 - リアルタイム式：曜日時限を定めたオンラインによる受講
 - オンデマンド式：曜日のみを定めたオンラインによる受講
- ※課題の発表提出の曜日指定あり

2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

② 履修登録

- 履修登録期間 KAIT Walkerを確認
- KAIT Walkerで登録（あなたの専用ページ → 授業支援／履修登録）
- 翌日に[manaba course]に反映されているか確認すること！
- 登録期間内は変更可能

2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

③ 履修変更・キャンセル

- 期間内にWebで行う
- GPA（成績）を下げないための措置

※ 上記期間を過ぎたら、追加・変更・キャンセルはできない

2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

2.2 授業の受講

- 出席すべき時間数の2/3以上出席しなければならない
- 出席調査は、教室のカードリーダーなどで行う
 - 学生証を忘れないこと
 - 授業開始5分前から開始後30分以内まで稼働
- 教科書が指定されている科目は、第1回目の授業までに売店で購入しておくこと

2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

2.3 試験と成績

- 授業によって試験日が異なるので注意！
- 試験の合格
 - 60点以上で合格
 - 認定科目は所定の条件を満たすと合格
- 不正行為は行わないこと！
 - 停学処分となる
 - 他人のレポートをコピーすることも不正行為！

成績 1

- 試験などの点数によって評価

評価	基準点	
S (秀)	90点以上	合格
A (優)	80点以上	
B (良)	70点以上	
C (可)	60点以上	
N	認定	
E (不可)	60点未満	不合格
X	評価不可能	

成績2

■ GPA制度

- 成績の評価方法
- 加重点
 - S (4) , A (3) , B (2) , C (1) , E・X (0)
- 認定科目 (N) やCAP制外科目は対象外
- **GPA = (各成績評価の加重点 × 単位数) の合計 ÷ 履修単位数**
- GPA優良者には特典がある

2. 単位を修得するためには

単位修得の手順

1. 履修登録する

- ① 履修計画表の作成
- ② Webにて履修登録
- ③ 履修キャンセル(必要ならば)

2. 授業を受講する

3. 試験やレポートなどで合格点を満たす

単位を修得するだけでは卒業できない！！



内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項

3. どの科目を履修すればよいのか

- 必要な科目を履修して単位を修得すること！
 - 3年次終了時までには
 - 卒業研究履修の資格を満たすこと
 - 4年次終了時までには
 - 卒業要件を満たすこと

1年生のときから準備が必要

どの科目を履修すればよいのか

- 必要な科目を履修して単位を修得すること！
 - 3年次終了時までには
 - 卒業研究履修の資格を満たすこと
 - 4年次終了時までには
 - 卒業要件を満たすこと

卒業研究履修の資格

- 「◎ 卒業研究」を履修するための条件
 - 3年生後期終了時まで条件を満たさなければ、4年次に開講する「卒業研究」を履修できなくなるため、
最低1年の留年が確定する

卒業研究履修の資格【S】 (履修要綱 p.173)

- 右表の科目以外に英語を修得しておくこと

一般コース	
必要単位数	104単位以上
共通基盤	26単位以上
修得していなければならない科目	
スタディスキル キャリア設計 キャリア開発	3科目
基礎電気回路 回路設計入門 組み込みソフトウェア設計 情報通信技術 センサ工学 プログラミング 応用力学 ロボット工学概論 設計製図	9科目
機 構 学 材 料 力 学 機 械 力 学 制 御 工 学 C A D アナログ回路 デジタル回路 ロボットシミュレーション ロボット運動学 組み込み機器入門 Android開発入門 加齢と運動機能 身体動作の科学	13科目中6科目

卒業研究履修の資格【E】

(履修要綱 p.173)

- 右表の科目以外に英語を修得しておくこと
- 教員養成コースは，卒研履修条件に教職科目群が加わることに注意

教員養成コース		
必要単位数		110単位以上
共通基盤		30単位以上
修得していなければならない科目		
スタディスキル キャリア設計 キャリア開発		3科目
基礎電気回路 回路設計入門 組み込みソフトウェア設計 情報通信技術 センサ工学 プログラミング 応用力学 ロボット工学概論 設計製図		9科目
機構学 材料力学 機械力学 制御工学 C A D アナログ回路 デジタル回路 ロボットシミュレーション ロボット運動学 組み込み機器入門 Android開発入門 加齢と運動機能 身体動作の科学		13科目中6科目
c群	工業概論 職業指導Ⅰ 職業指導Ⅱ 工業科教育法Ⅰ 工業科教育法Ⅱ	c群5科目またはd群10科目中から3科目
d群	機械概論 電気概論 栽培概論 情報とコンピュータ概論 金属加工概論 木材加工概論 技術科教育法Ⅰ 技術科教育法Ⅱ 技術科教育法Ⅲ 技術科教育法Ⅳ	

卒業研究履修の資格【T】 (履修要綱 p.176)

- 特別専攻は，卒研履修条件が大きく異なるので注意

3年次終了時の必要単位数 104単位（共通基盤教育：30単位以上を含む）	
修得していなければならない科目	
スタディスキル 新聞理解表現演習Ⅰ 新聞理解表現演習Ⅱ 実践プレゼンテーション・スキル 社会時事・討論演習 グローバル・コミュニケーション 社会・経済事情 情報リテラシー キャリア設計 キャリア開発 早期インターンシップ準備演習 早期インターンシップ	12科目中10科目
ReadingⅠ ReadingⅡ ReadingⅢ ReadingⅣ ListeningⅠ ListeningⅡ ListeningⅢ ListeningⅣ 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ Reading and Listening A-Ⅰ Reading and Listening A-Ⅱ Reading and Listening B-Ⅰ Reading and Listening B-Ⅱ	14科目中10科目
解析学Ⅰ 線形代数学 確率統計Ⅰ 物理学Ⅰ	4科目
□ロボットクリエイター養成ゼミⅠ □ロボットクリエイター養成ゼミⅡ □ロボットクリエイター養成ゼミⅢ □ロボットクリエイター養成ゼミⅣ □ロボットクリエイター養成ゼミⅤ □ロボットクリエイター養成ゼミⅥ 次世代ロボット開発Ⅰ（ロボット機械要素技術） 次世代ロボット開発Ⅱ（ロボット電子要素技術） 次世代ロボット開発Ⅲ（ロボット制御技術） 次世代ロボット開発Ⅳ（ロボット通信技術） 次世代ロボット開発Ⅴ（自律ロボット技術） 次世代ロボット開発Ⅵ（ロボット知能化技術）	12科目
機 構 学 材 料 学 機 械 学 制 御 学 C A D ア ナ ログ 図 路 デ ィ ジ タ ル 図 路 ロ ボ ッ ト シ ム ュ レ ー シ ョ ン ロ ボ ッ ト 運 動 学 組 み 込 み 機 器 入 門 A n d r o i d 開 発 入 門 加 齢 と 運 動 機 能 身 体 動 作 の 科 学	13科目中6科目

どの科目を履修すればよいのか

- 必要な科目を履修して単位を修得すること！
 - 3年次終了時までには
 - 卒業研究履修の資格を満たすこと
 - 4年次終了時までには
 - 卒業要件を満たすこと

卒業要件とは

- 卒業するために必要な単位を示す

卒業要件【S】

(履修要綱 p.174)

教 育 区 分			必選別	卒業必要単位数
共通基盤教育	導 入 系		必修	1
	倫 理 系		選択	2
	人 文 社 会 系		必修	2
		a群	選択	4
		b群	選択	2
		c群	選択	2
	倫理系、人文社会系（自由選択）		選択	2
	健康・スポーツ系		選択	1
	英 語 基 礎 系		選択	4
	言 語 応 用 系		選択	3
	数 理 情 報 系		必修	6
キ ャ リ ア 系		必修	3	
			(小計)	(32)
専 門 教 育			必修	26
	□ロボット・人間特性応用科目群		選必	18
			選択	38
				(小計)
任 意				10
合 計				124

一般コース

- 4年次終了時の修得単位数**124単位以上**
- 各教育区分で必要な単位数を修得
- **任意**は，教育区分に依存しない

卒業要件【E】

(履修要綱 p.175)

教 育 区 分			必修別	卒業必要単位数
共通基盤教育	導 入 系		必修	1
	倫 理 系		選択	2
	人 文 社 会 系	a群	必修	2
			選択	6
		b群	選択	4
		c群	選択	4
		倫理系、人文社会系（自由選択）		選択
	健康・スポーツ系		必修	2
	英 語 基 礎 系		選択	4
	言 語 応 用 系		必修	2
	数 理 情 報 系		必修	6
	キ ャ リ ア 系		必修	3
(小計)			(38)	
専 門 教 育			必修	26
	□ロボット・人間特性応用科目群		選必	18
	教 職 科 目 群		選必	8
			選択	30
	(小計)			(82)
任 意			10	
合 計			130	

教員養成コース

- 4年次終了時の修得単位数**130単位以上**
- 各教育区分で必要な単位数を修得
- **任意**は、教育区分に依存しない
- 教職に関する12科目の内、7科目が共通基盤科目（人社），5科目が任意の単位として含まれます



卒業要件【T】

(履修要綱 p.177)

教 育 区 分			必選別	卒業必要単位数
共通基盤教育	導 入 系		必修	1
	倫 理 系		選必	2
	人 文 社 会 系		必修	6
		a 群	選択	2
		b 群	選択	2
	c 群	選択	2	
	健康・スポーツ系		選択	1
	英語基礎系		必修	8
	言語応用系		必修	6
	数理情報系		必修	2
キャリア系		必修	6	
(小計)				(38)
専 門 教 育	専門基礎導入		必修	11
		a 群	選必	2
		b 群	選必	2
	専門基礎・専門		必修	28
		ロボット・人間特性応用科目群	選必	18
			選択	22
(小計)				(83)
任 意				3
合 計				124

特別専攻

- 4年次終了時の修得単位数**124単位以上**
- 各教育区分で必要な単位数を修得
- **任意**は、教育区分に依存しない

内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項

4. 授業科目配当表の見方

- 授業科目配当表では，次のことが分かる
 - 教育区分
 - 科目名
 - 必選別
 - 単位数
 - 配当学年

教育区分 ① (履修要綱 pp.14 - 15)

- 共通基盤教育
 - 導入系
 - 倫理系
 - 人文社会系
 - a群, b群, c群
 - 健康・スポーツ系
 - 英語基礎系
 - 言語応用系
 - 数理情報系
 - キャリア系

配当表（共通基盤教育）

（履修要綱 pp.14-16）

■共通基盤教育

（● 必修、□ 選択必修、○ 選択、－ 配当なし）

授 業 科 目		必 選 別															単 位 数	週 時 間 数								備 考
		創造工学部							応用バイオ科学部			健康医療科学部						1年	2年	3年	4年					
		V	VE	VT	R	RE	RT	H	HS	HE	HT	B	BL	BT	U	L		A	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	
導入系	スタディスキル	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	2								
倫理系	情報社会と情報倫理	○	○	□	○	○	□	○	○	○	□	-	-	□	-	-	-	2				(2)	(2)			
	技術者倫理	○	○	□	○	○	□	○																		
生命倫理系	生命倫理 *2	○	○	□	○	○	□	○																		
	現代社会講座	●	●	-	●	●	-	○																		
	新聞理解表現演習Ⅰ	-	-	●	-	-	●	-																		
	新聞理解表現演習Ⅱ	-	-	●	-	-	●	-																		
	実践プレゼンテーション・スキル	-	-	●	-	-	●	-																		
	社会時事・討論演習	-	-	●	-	-	●	-	-	●	-	-	●	-	-	-	-	1			2					
	グローバル・コミュニケーション	-	-	●	-	-	●	-	-	●	-	-	●	-	-	-	-	1				2				
	社会・経済事情	-	-	●	-	-	●	-	-	●	-	-	●	-	-	-	-	1					2			
	暮らしの経済	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	日本国憲法	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	日本近現代史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	ヨーロッパの歴史と文化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	アジアの文化と社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	少子高齢化と社会問題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	マスメディア論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	宗教と倫理	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				
	比較文化論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	2		(2)	(2)	(2)				

一般：創造工学部 R

教員養成：創造工学部 RE

特別専攻：創造工学部 RT

一般 : 創造工学部 R
 教員養成 : 創造工学部 RE
 特別専攻 : 創造工学部 RT



配当表（共通基盤教育）

■共通基盤教育

（● 必修、□ 選択必修、○ 選択、－ 配当なし）

授 業 科 目		必 選 別															単 位 数	週 時 間 数								備 考
		創造工学部										応用バイオ 科学部			健康医療 科学部			1 年	2 年	3 年	4 年					
		V	V E	V T	R	R E	R T	H	H S	H E	H T	B	B L	B T	U	L		A	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	
導入系	スタディスキル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	2								
倫理系	情報社会と情報倫理	○	○	□	○	○	□	○	○	○	□	-	-	□	-	-	2				(2)	(2)				
	技術者倫理	○	○	□	○	○	□	○	○	○	□	-	-	□	-	-	2				(2)	(2)				
	生命倫理 * 2	○	○	□	○	○	□	○	○	○	□	-	-	□	-	-	2	(2)			(2)	(2)				*U科のみ1年前期
	現代社会講座	○	○	-	○	○	-	○	○																	
	新聞理解表現演習Ⅰ	-	-	○	-	-	○	-	-																	
	新聞理解表現演習Ⅱ	-	-	○	-	-	○	-	-																	
	実践プレゼンテーション・スキル	-	-	○	-	-	○	-	-																	
	社会時事・討論演習	-	-	○	-	-	○	-	-																	
	グローバル・コミュニケーション	-	-	○	-	-	○	-	-																	
	社会・経済事情	-	-	○	-	-	○	-	-																	
	暮らしの経済	○	○	○	○	○	○	○	○								2	(2)	(2)	(2)						
	日本国憲法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						
	日本近現代史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						
	ヨーロッパの歴史と文化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						
	アジアの文化と社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						
	少子高齢化と社会問題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						
	マスメディア論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						
	宗教と倫理	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						
	比較文化論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	(2)	(2)	(2)						

教育区分：導入系

科目名：スタディスキル

必選別：必修

単位数：1

配当学年：1年前期

教育区分：導入系
 科目名：スタディスキル
 必選別：必修
 単位数：1
 配当学年：1年前期



必修別

■ 記号 （配当表上部に記載）

- ◎ : 必修科目
- □ : 選択必修科目
- ○ : 選択科目
- ◇ : 選択（推奨）科目
- — : 配当なし
 - 一般コースと教員養成コースの学生は、特別専攻の科目を履修できません
 - 特別専攻の学生は、一般コースの配当外科目を履修できます

教育区分 ② (履修要綱 pp.160 ~)

■ 専門教育

■ 専門基礎導入

- 数学, 物理

■ 専門基礎

■ 専門

} R科教員による科目

配当表 (専門基礎導入・専門基礎・専門)

創造工学部 ロボット・メカトロニクス学科 授業科目配当表

[2023年度入学生用]

S:一般 E:教員養成コース T:ロボットクリエイター特別専攻

(◎必修、□選択必修、○選択、◇選択(推奨))

教育 区分	授 業 科 目	必選別			単 位 数	週 時 間 数								備 考
		S	E	T		1年		2年		3年		4年		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専 門 基 礎 導	基礎数学	○	○	—	2	2								教員から指示のあった人のみ履修可
	解析学Ⅰ	—	—	◎	3	4								
	線形代数学	—	—	◎	3		4							
	確率統計S	—	—	◎	2		2							
	a 群	離散数学	—	—	□	2				2				
		ベクトル解析	—	—	□	2			2					
		フーリエ解析	—	—	□	2								
		微分方程式	—	—	□	3								
	微分積分学Ⅰ-c	○	○	—	3									専門基礎導入の同一名称科目を履修する場合は何れかの科目を択一し修得すること
	微分積分学Ⅰ-d	○	○	—	3									
	微分積分学Ⅱ-c	○	○	—	3									
	微分積分学Ⅱ-d	○	○	—	3									
	線形代数学Ⅰ-a	○	○	—	2									
	線形代数学Ⅰ-b	○	○	—	2			2						
	線形代数学Ⅱ-a	○	○	—	2				2					
	線形代数学Ⅱ-b	○	○	—	2				2					
	物理学A	—	—	◎	3				4					
	物理学B	—	—	□	3					4				

一般

教員養成

特別専攻

:

:

:

S

E

T

一般 : S
教員養成 : E
特別専攻 : T



内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項

5. 履修について ①

■ CAP制

- 履修単位制限
- 予習・復習に必要な時間を十分に確保し，所属年次に配当されている科目をその年度で単位修得することが目的

履修単位数上限	
年間	半期
48	26

履修について ②

- CAP制の適用を受けない科目（CAP外科目）
 - 集中講義科目
 - 単位認定科目（検定）
 - 放送大学
 - 教職に関する科目
 - 学芸員課程に関する科目
 - Stop the CO2専用科目群
 - サイエンス・ティーチャー養成コース
 - 論理的思考の実践

履修について ③

- 下記の科目は履修できることがある
 - 他学部・他学科・他コース科目
 - 卒業要件では任意の単位となる
 - 上位年次科目（所属学科）
 - 下位年次新設科目
 - Stop the CO2プログラム科目
 - 所定の単位を修得すると修了証が交付される
- 認定科目
 - 所定の資格を取得すると認められる単位
 - 例えば、ITパスポート試験に合格すると初級情報処理技術者試験（検定）の2単位が認められる（履修要綱p.174）

内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項

6. 進級のための単位数の目安

■ Sコース（一般コース）

卒業要件

124単位

卒研履修
の資格

104単位（共通基盤26）



目標
単位数

38単位
以上

76単位以上

116単位以上

※2年次終了時に
56単位以上

※3年前期終了時に
78単位以上



進級のための単位数の目安

■ Eコース（教員養成コース）



進級のための単位数の目安

■ Tコース（特別専攻コース）

卒業要件

124単位

卒研履修
の資格

104単位（共通基盤30）



目標
単位数

38単位
以上

76単位以上

116単位以上

※2年次終了時に
56単位以上

※3年前期終了時に
78単位以上

※卒研履修の資格
英語関連 10科目



内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項

7. ここまでのまとめ

- 4年間で卒業するためには
 - 卒業要件、卒業研究履修の資格を考慮して、履修登録をする
 - CAP制の範囲内で科目を履修
 - 試験などに合格して単位を修得

内容

1. 4年間で卒業するためには
2. 単位を修得するには
3. どの科目を履修するとよいか
4. 授業科目配当表の見方
5. 履修について
6. 進級のための単位数の目安
7. まとめ
8. 科目に関する連絡事項

8. 科目に関する連絡事項

- クラス分けされる科目
- パソコンが必要な科目
- 学習支援体制
- 履修の説明と相談会

プレイスメントテストによって クラス分けされる科目

- 英語 I ・ II ・ III
- 基礎数学（対象者が決まる）
- 微分積分学 I -c, d
- 基礎力学 I -a, b
- 英会話 I ・ II

Manabaの科目コースでアナウンス予定

パソコンが必要な科目

- パソコンを利用する科目はパソコンを持っ
てくること！
 - パソコンがない場合は欠席扱いとなる場合がある
- 必要な科目（前期）
 - 情報リテラシー（水1）
 - キャリア設計（オンデマンド）
 - プログラミング（火2）
 - ロボメカ基礎ユニット I（金2～4）
 - その他の授業でもパソコンを使用することがある。
担当教員の指示に従うこと。

パソコンが必要な科目

- 必要なもの
 - パソコン （無線LAN対応）
 - ACアダプタ
 - マウス（必要なら）

ご視聴ありがとうございます。

ロボット・メカトロニクス学科
履修説明
(2023年度入学生向け)

